

上鶴間公民館が文部科学省第 7 4 回優良公民館表彰を受賞

全国の公立公民館のうち特に事業内容・方法等に工夫を凝らし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを優良公民館として、文部科学大臣が表彰しています。

このたび、相模原市立上鶴間公民館が、第 7 4 回優良公民館表彰を受賞しますのでお知らせします。

1 表彰式

稲毛易子（いなげ・やすこ）館長が出席し、文部科学大臣から表彰状と記念品が授与されます。

日時：2月4日（金）午前10時50分から午前11時30分まで
場所：文部科学省第一講堂（千代田区霞が関3-2-2）
備考：全国で59館、県内で2館が受賞

2 上鶴間公民館について

【特徴】

上鶴間公民館は、昭和62年4月に単独公民館として開設され、今年4月で創立35周年を迎えます。閑静な住宅街の中に位置し、人々が語り合うコミュニティ作りの拠点として、さらには、学習・文化・スポーツの拠点として多くの地域住民に支えられながら発展している公民館です。

公民館区：上鶴間、上鶴間本町、相模大野の一部、大野南地区の鶴野森の一部

公民館区人口：48,069人（令和3年4月1日現在）

公民館利用者数：11,667人（令和2年4月から令和3年3月まで）

3 受賞理由について

【キャッチフレーズ】

みんなが 出合い 学び 高め合う 公民館

【受賞理由】

上鶴間公民館では、事業を住民主体で進めていくことを基本に、地域の方々や自治会、小中学校等と連携しながら、日々取り組んでおります。

オリンピック・パラリンピック関連事業として実施した「夢ひろがる 2020 上鶴間」や、地域の有志が実行委員会を組織し伝統文化の継承等を目的に実施された「かみつるまてくてくマップ」の作成、ICTを活用した事業の推進など、「オール上鶴間」をモットーに、地域住民の自発的な学習活動への支援や人材の発掘・養成に力を入れ、世代・性別を問わず活動できる場を提供するなど、多彩な事業を実施していることが評価されました。

問合せ先
生涯学習課
042-769-8286